

新潟大学方式 親のスキル訓練プログラム

Niigata University Parent Skills Training
Program (NIP-SKIP)

1 . NIP-SKIPとは

- 障害のある子どもを持つ保護者を対象としたスキル訓練プログラム
- 応用行動分析による子どもへのかかわりを講義と演習、グループ討議で学習する
- 自分の子どもの個別の指導計画を作成する
- 実践・評価する

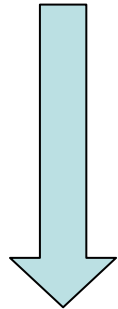
2. 実際

- 場所 新潟大学教育人間科学部附属
養護学校視聴覚室
- 日程 5月30日～7月19日
(2時間×計4回)
- 参加者 新潟県内在住の発達障害のある
子どもをもつ保護者4?名
- 講師 長澤正樹助教授
- アドバイザー 附属養護学校教員 5名
長澤研究室内地留学生 3名
長澤研究室院生 1名

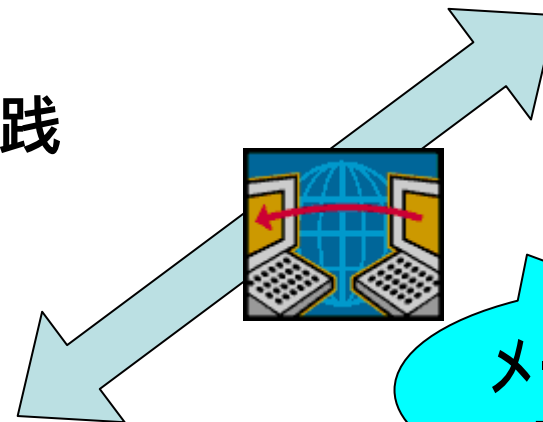
3. プログラム内容

回	テーマ	内容
1	子どもの行動をかえる	講義: ABC分析、機能分析 演習: 自分の子どもの行動を分析する 講義: 先行事象の工夫(プロンプト、課題分析等) 結果事象の工夫(強化、トークンシステム等) 演習: 望ましい行動を考える。
2	自分で解決する	講義: 自己管理(セルフマネジメントスキルの指導方法) 自己解決(問題行動の自己解決法) 演習: 片付けや準備の指導計画を考える。 自己解決法エクササイズ
3	指導計画を立てる 記録・評価する	講義: 個別の指導計画 演習: 子どもの指導計画を立てる。 講義: 記録のとり方とチェックリストの作成 演習: 標的行動を決め、チェックリストを作成する。
4	報告会	演習: 実践のふりかえり、グループ内発表 全体発表 認定証授与式 アンケート調査

4. 講座の流れ



計画作成



5. 結果

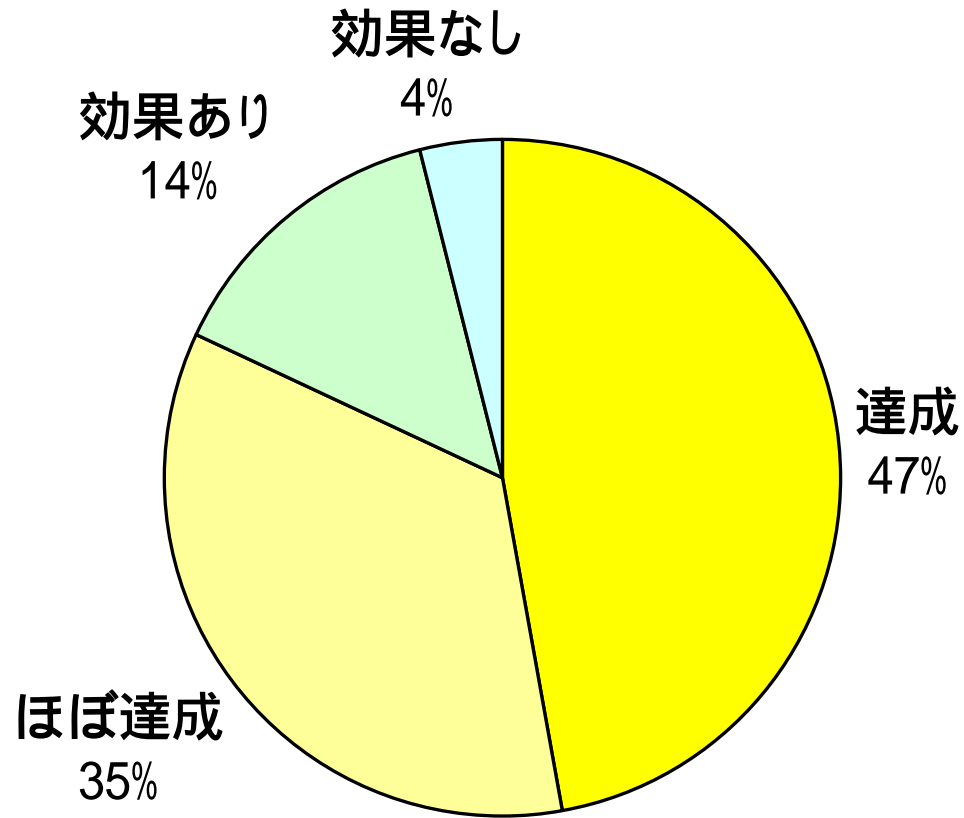
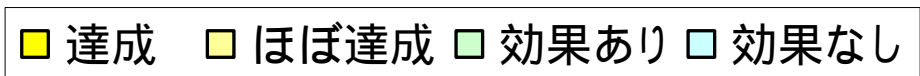


図1. 短期目標の達成度 (%)



6. 結果

